

## 目次

電線地中化が完了！新生商店街を季節の風物詩で彩る！	1
新年のごあいさつ	2
わが商店街(まち)のお宝物 おっ宝発見！！山代温泉の巻(加賀市)	
おもてなしの心と商店街活性化 新しい試み～輪島市本町商店街振興組合～	3
冬の食祭 珠洲あいの風～食のテント村にいらし 平成17年度 全国商店街女性部セミナーに参加して 金沢税務署から～自書申告・早期提出及び郵送等申告の推進～	4

編集発行 石川県商店街振興組合連合会  
〒920-0918 金沢市尾山町9番13号(金沢商工会議所内)  
TEL (076)222-8779 FAX (076)222-8779

県振連メールアドレス  
isirengo@sky.hokuriku.ne.jp  
商店街賑わい創出に関する掲載原稿、  
ご意見、ご感想などお待ちしております！  
本誌は環境保護のため再生紙を使用しています

白山市  
千代尼  
通り

## 電線地中化が完了！

### 新生商店街を季節の風物詩で彩る！

白山市千代尼通りの「おおまち商店街」で進められていた電線地中化工事等がほぼ完了し、21基の街路灯にクリスマスリースの電飾を設置しました。午後3時から午後8時半までの時間帯で点灯され、幻想的な光が千代尼通りを照らしています。

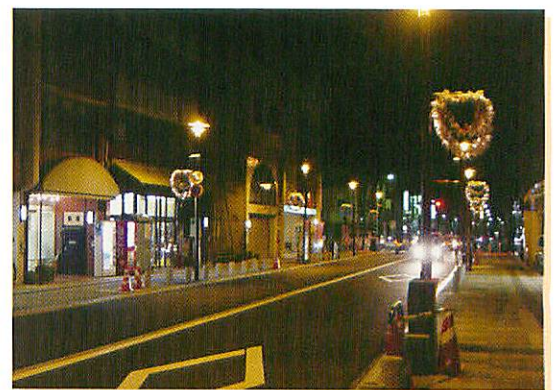
また、お正月にはおかみさん達による手作りの門松も各店先に飾られ、季節の風情を感じさせています。このように四季折々の統一感のある装飾等で生まれ変わった商店街をアピールし、人を呼び込む工夫をしていきたいと思っています。

白山市松任地区の中心部に位置する千代尼通り「おおまち商店街」は旧北国街道沿いにあり、平成14年度より県事業として電線地中化工事が行われておりましたが、既に老朽化したアーケードの撤去と街路灯設置や電線埋設工事が完了しました。1月末には車道のかさ上げや歩道整備による段差解消も行われ、全ての工事が完了しました。

歩道にはやまぼうしが植えられ、ベンチや四季折々のプランターも設置された、人に優しい憩いの新しいストリートとして生まれ変わります。

尚、次期工区の「なかまち商店街」ではすでにアーケードの撤去や道路工事等が始まっており、千代尼通り商店街全線の早期完成により、各商店街が連携した更なる活性化が期待されています。

これからも「やさしさと文化、四季を感じる千代尼通り」をテーマに、歩行者並びに買物客に楽しみながら回遊できる憩いの場を提供し、快適で安全な魅力ある、地域に根ざした商店街づくりをめざして積極的に活動を行っていききたいと思います。



歩道が整備された千代尼通り



店先に飾られた手作り門松

大町商店街協同組合 理事長 平田 利久

# 新年のごあいさつ



平成18年の新春を迎え謹んでお喜び申し上げます。

旧年中は当連合会に格別のご理解・ご協力を賜り有難うございました。

昨年を顧みますと我が国の経済は「踊り場」を脱却し、景気に明るさが広がりつつあるとはいえ、商店街は、中心市街地の空洞化などの構造的要因と商店街が抱えている様々な要因と重なり厳しい経営環境にさらされており、いまだ景気回復実感できるには程遠い状況の一年でありました。このような中で商店街・中小小売商業は、郊外型超大型店の出店や、都市の郊外化の進展、市街地大型店の撤退等や空き店舗問題等により中心市街地が一層さびれ、伝統・文化の喪失、治安の悪化、コミュニティの衰退など様々な問題が顕在化しております。

このため国においては、コンパクトでにぎわいあふれるまちづくりを目指し「まちづくり三法」の抜本的見直しが行われており、7月の通常国会会期末までをにらみ議論がなされているところです。

また我々商店街においてもいままで商店街が担ってきた伝統・文化を継承し、コミュニティの中核としての役割を果たすため、がんばる商店街を、個店の魅力度アップを図ることが急務であります。

当連合会は、こういうときにこそ組合員の皆様方のお役に立つチャンスと考えており商店街・個店の活性化に十分お答えできるよう精一杯取り組むことはもちろんのこと、これまで以上に石川県行政のお力添えをあおぎながら連携・協力を密にして商店街・個店の活性化の推進を図って参りたいと考えております。

今年も当連合会に対しまして一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合員の皆様方の益々のご健勝とご活躍を心から祈念いたしまして私の新年のごあいさつとさせていただきます。

石川県商店街振興組合連合会 理事長 山田 勝二

## わが商店街(まち)のお宝物

### おっ宝発見!! 山代温泉の巻 (加賀市)

1300年余りの歴史を有する加賀の名湯、山代温泉!

与謝野晶子・鉄幹や北大路魯山人らが、そして古くは明智光秀までが、その湯を使ったとされています。

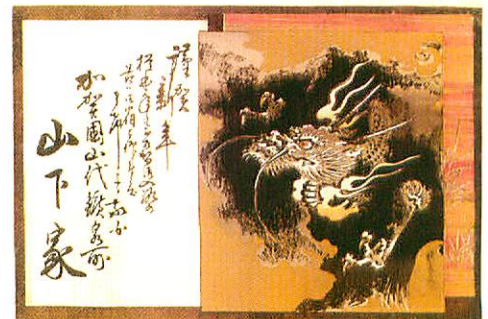
1300年前といえますと、聖徳太子や先頃遺跡が発見された蘇我蝦夷の時代に相当します。

今回ご披露する(謹賀)新年のあいさつ状は、今から100年程前の山代温泉の古きオーナーたちの直筆の絵画であり、当時の上得意先様へお配りしたものだそうです。

山下甚太郎氏(現在の山下家様)や和田重太郎氏(現在のたちばな四季亭様)らが、自らの発想で描かれた逸品です。



和田重太郎 作



山下甚太郎 作

当時(1900年頃)の旅館のオーナーたちは、このような絵画への造詣が深く、そのような素地があったればこそ、1915年に北大路魯山人が、当温泉に半年間滞在し、陶芸・料理・絵画・彫刻などを修練されていったなぞが理解できるような気がいたします。

山代温泉通り商店街振興組合 理事長 加藤 明彦

# おもてなしの心と商店街活性化

## 新しい試み ～輪島市本町商店街振興組合～

私たちの商店街は能登観光の起点となる朝市が10日と25日を除き毎日開かれています。従来は市民の台所として主婦の方々が着飾って買い物をして来ましたが、専業主婦層の減少と郊外型大型店の進出により、その役割が大きく変化してしまいました。市民の台所としての役割の減少に反比例するように観光客が増加したため、観光朝市の役割が大きくなりました。それは業種構成の変化となって現われ、市民の買い物層の減少による売上不振によって業種変更となり、観光みやげ店が増加してきたのです。その結果お店の効率をよくするため、午前中だけ開店し、午後店舗を閉めるところが増加してまいりました。商店街として午後の賑わいが失われつつあるのです。



御陣乗太鼓実演

商店街としても午後の開店のお願いやイルミネーションの展開等様々試みてまいりましたが、決め手がありませんでした。そうした中、市観光課より、駅前に毎夜行われている御陣乗太鼓をまちなか活性化のため、商店街でも開催してみないかとの打診がありました。私たちも御陣乗太鼓を夜の活性化にとの考えもありましたが、資金的に続かないと断念した経緯があっただけに、これを活性化の新しい試みとして捉え、何とか成功するよう企画しました。

そこで商店街として、会員に対して啓蒙する委員会・観光客へのPR委員会・太鼓のための舞台設営委員会を立上げ実行することにしました。

まず会員に対する委員会としては、観光客に抽選で期間中毎晩景品を進呈する。この景品は夜営業に協力していただける店舗の商品とし、当たった観光客にお店まで取りにきていただき、明日の来店のキッカケをつくる。この景品代は、組合が負担することを企画しました。

観光客への委員会としては、手づくりの広告チラシをホテル・民宿等の全観光施設に配布する、自家用車でおいでの方に明日も朝市にきていただくため公営の駐車券を全員にサービスすることを企画。

太鼓設営委員会としては、雰囲気作りのためバックを笹で飾り付け、かがり火の設置やドライアイスで煙を演出。また、実演会場を毎日移動し商店街区域全域を使う、通りを歩いてもらうため会場の反対側をバスの駐車帯とする、帰りが遅くなるのでバスの運転手の方のためにお茶などサービスする休憩所を設けることを企画しました。

この会員向けの企画において、ある漆器店主のお話で、景品の当たった観光客が翌朝来店し漆器を買っていかれたとの報告があり、企画の趣旨は正しかった思いがしました。しかしながら、一週間の事でしたが、まだまだ夜間営業する店舗が少なく、理解が足りなかった点の反省があります。が、翌朝来店していただいたお店を考えると、お客様に喜ばれるお店に徹していることであります。又、夜おいでた観光客がお店の下見をしていることもわかりました。これらの事をヒントにし、来年度もこの企画に取り組み、よりよい結果につなげたいと思っています。

今年度取り組んだもう一つの新しい試みとして、観光みやげ店を対象に中国語講座を開きました。これは、能登空港に台湾からチャーター便が就航し、朝市にも台湾の方が増えたため、少しでも中国語を知っていれば楽しいおもてなしができるのではとの想いから始めました。これは商店街の次世代を担う方たちである本町ストリートセイバーの提案で、企画立案、講師の手配等全て執行していただきました。



中国語を学びおもてなし

この講座は、商売に役に立つ中国語を自ら質問しながら学んだので、肩がこらず、講師と和気藹々とすすめられ楽しい講義となりました。3回の短いものでしたが、台湾の方が楽しい買い物が出来る一助になればと思っています。この講座が好評でしたので今度は英語講座を企画しています。

こうした勉強を続けていくことで、会員相互の理解が深まり、何事にも前向きに取り組んでゆく気持ちが高まり、本町商店街の活性化がすすんでゆくのではないかと期待しています。

輪島市本町商店街振興組合 専務理事 小浦 克彦



# 冬の食祭 珠洲あいの風 ~食のテント村にいらし

日時 平成18年2月19日(日) 午前10時から午後3時(予定)  
会場 まちかどにハーブ薫る珠洲飯田町商店街

★★★ みどころ ★★★

★珠洲ブランド商品ハーブティ、化粧水ラベンダー・ウォーター、ラベンダーエッセンシャルオイルなどのハーブグッズ、フリーマーケットによるチャレンジショップ、テントコーナーでは、二七の朝市、海鮮大鍋(かに)をはじめ牡蠣貝・能登牛・鮮魚の炭火焼など冬の味覚が楽しめます。ステージ・イベントが盛りだくさん、会場を盛り上げます。「あいの風券」(前売り)で食祭を存分に楽しんでみてはいかがでしょうか。

★空き店舗活用として、和ダイニングSHO-TATSUをはじめ夢のと2号館(能登杜氏の匠仕込みの地酒、ハーブ商品などの販売)、隣接して飯田IT館MachiCafe(観光情報パンフ・喫茶)など7店舗の外観が黒を基調とした板張りで統一。奥能登伝統住宅建築物の一端にふれてみませんか。



ハーブの香る街



夢のと2号館

問い合わせ 珠洲飯田町商店街協同組合、珠洲商工会議所 電話 0768-82-1115

## 平成17年度 全国商店街女性部セミナーに参加して

高度成長期から一転、低成長で景気回復が叫ばれる今、商店街も新しい道を模索中です。

今年度全振連主催女性部セミナーは、ゆとり研究所所長野口智子さんのお話と、全国の商店街にあるお店のユニークな商品やサービスを参加者のグループディスカッションを通じて勉強する会でした。

講演では、大型店にない個性で立ち向かうための施策の一つとして、静岡呉服町の「一店逸品運動」の立ち上げからのエピソードをお聞きました。自店の事を、自身では気付いていない秀逸な部分を、商店街の皆の話し合いの中から探りあて、運動を広めていった様子を手に取るように教えていただくことができました。



講師による熱弁



講演会を聞いて…

その後、8人ずつのテーブル毎に分かれ、女性同志という和やかな雰囲気も手伝って、各々の商店街の話から様々なヒントを授かりました。

自店の接客の中でだけでは決して得ることのない刺激の中、これからの商店街のあり方のヒントを数多くいただくことができました。そのヒントをどういう形で表現していくか、大きな課題をいただいた思いでいます。

この勉強会を無駄にすることなく、これからの商店街活動はもちろんではありますが、まずは自店の自身の研鑽に益々励みたいと思うものです。

横安江町商店街振興組合 所村 松子

金沢税務署から

## 自書申告・早期提出及び郵送等申告の推進

▶インターネットで申告書が簡単に作成できます。

金沢国税局のホームページ(<http://www.kanazawa.nta.go.jp>)の「確定申告特集」から「確定申告書等作成コーナー」を。

▶申告書の提出は郵送等で。

▶[e-Tax]を利用すると、「所得税・消費税の確定申告、各種申請・届出、全ての税目の納税」ができます。

なお、ご利用にあたっては、あらかじめ電子申告等開始届出書の提出と電子証明書の取得が必要です。詳しくはホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)をご覧ください。

平成17年分の課税売上高が1000万円を超える方は、平成19年分の消費税の確定申告が必要となります。

◎新たに平成17年分の課税売上高が1000万円を超える方は「消費税課税事業者届出書」を速やかに納税地の所轄税務署長に提出してください。

また、平成19年1月から帳簿の記載や請求書等の保存が必要となります。

◎課税売上高が5000万円以下の方は「簡易課税制度」を選択することができます。同制度を選択される場合は、平成18年12月末までに「消費税簡易課税制度選択届出書」の提出が必要です。

納税は口座振替で！ 還付金は口座振込みで！